

図書館通信 NO.3



新田暁高校図書館発行
2026.6.30

うっとうしい梅雨も…

生徒の皆さん、こんにちは。さて、梅雨の季節がやってきてしまいましたね。皆さんの中には、「毎日いろいろな事が起きて、ただでもうっとうしいのに季節まで…」と、うんざりしている人もひょっとしているかもしれません。そんな時は、読書をおすすめします。本の世界に没頭していれば、梅雨のうっとうしさなど3分で吹っ飛びます。本当かな?と思うなら試してください。ただし、自分にとってその本がおもしろいことが条件です。そういう本を探すなら、暁の図書室がうってつけ。何時間立ち読みしてもOKです。

おすすめ図書『動画作成丸わかりブック』シナリオ・センター著（岩崎書店）

皆さんは、おもしろい動画を見たときに、自分もこんな作品を作ってみたいなあと思ったことはありませんか。この本はどうすれば映画やドキュメンタリーなど、動画が作れるかを詳しく教えてくれます。作るときに気をつけなければならないことも学べます。作らない人も、一本の作品を作る為にたくさんの工程が必要なのがわかって、それだけでも良い学習になるでしょう。

『クマはなぜ人里に出てきたのか』永幡嘉之著（旬報社）

前回の読書感想画コンクールの指定図書です。ニュースでクマが頻繁に人のいる場所に出現していると報じられています。著者は、どうしてそうなるのかを自分で調べに行きます。関係者に話を聞いたり山を歩いたりして、苦労した先に得られた情報とはどんなことだったのでしょうか。答えが簡単には出ないというのは、もどかしいですが、辛抱強く真実を追究していく姿勢が大事なのでしょう。人間にもクマにも幸せな世の中になってほしいですね。

『オレたちバブル入行組』池井戸潤著（文藝春秋）

発行されてから年数が経ってしまいましたが人気作家の作品です。ドラマにもなったそうでそれもヒットしたとか。社会人が主人公なので、高校生には少し難しいかな。主人公は銀行員。悪い人たちの罠にはめられて大ピンチに陥ります。でも、そこでへこたれないのが彼のすごいところ。冷静に調査して、一步一步悪だくみの仕掛けを暴いていきます。同じように罠にはめられた社長さんや同期の友人の協力を得て、悪党たちを追い詰めていきます。さて、物語の最後にどんなことが起こるかな。タフな主人公を応援したくなります。

新着図書案内

No.	分類番号	書名	著者名・編者・監修者	出版社
1	140	自分を信じる勇氣	岩井俊憲	誠文堂新光社
2	913	イオラと地上に散らばる光	安壇美緒	KADOKAWA
3	913	ルート225	藤野千夜	角川春樹事務所
4	913	紅茶とマドレーヌ [2]	野村美月	角川春樹事務所
5	913	マル暴ディーヴァ	今野敏	実業之日本社
6	913	世界はきみが思うより	寺地はるな	PHP研究所
7	913	あの日、僕たちが死んだ理由	風森章羽	講談社
8	913	犯人と二人きり	高野和明	文藝春秋
9	913	ブラックチェンバー	大沢在昌	徳間書店
10	913	オーロラが見られなくても	近藤史恵	KADOKAWA
11	913	伝言猫がボールパークにいます	標野凧	PHP研究所
12	913	とどけチャイコフスキー	中山七里	宝島社
13	913	たとえば孤独という名の嘘	誉田哲也	文藝春秋
14	913	憐憫	島本理生	朝日新聞出版
15	913	有罪、とAIは告げた	中山七里	小学館
16	913	花嫁の時間割	赤川次郎	実業之日本社
17	913	新しい花が咲く	宮部みゆき	新潮社
18	933	悪夢工場	トマス・リゴッティ	河出書房新社